

2020年2月27日

受益者の皆さまへ

東京都港区愛宕二丁目5番1号
三井住友DSアセットマネジメント株式会社

大和住銀／ウエリントン・ワールド・ボンド（SMA専用） 信託約款の変更（予定）に関するお知らせ

このたび弊社では標記の投資信託につきまして、下記のとおり信託約款の変更を予定しておりますので、お知らせいたします。

1. 変更内容

運用手法を安定したトータル・リターンを追求するものから、新たに設定するベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算））に対して中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指すものに変更するため、運用の基本方針における投資態度にかかる信託約款の変更を行います。

(変更前)	(変更後)
運用の基本方針 <略>	運用の基本方針 <略>
2. 運用方法 <略>	2. 運用方法 <略>
(2) 投資態度	(2) 投資態度
① ワールド・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主に世界の <u>中核的なソブリン債券</u> （準ソブリン債券も含みます。）への実質的な投資を行います。 ● <u>中核的ソブリン債券の選定基準は、主に投資適格相当のソブリン債券の中から、安定的もしくは改善している信用力、バリュエーション、流動性を考慮して決定します。</u>	① ワールド・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主に世界のソブリン債券（準ソブリン債券も含みます。）への実質的な投資を行います。
② 世界のソブリン債券を中核とするポートフォリオを構築しつつ、公社債や通貨を対象とした機動的アクティブ戦略を組み入れることで、 <u>安定したトータル・リターンを追求します。</u> [新設]	② 世界のソブリン債券を中心とするポートフォリオを構築しつつ、公社債や通貨を対象とした機動的アクティブ戦略を組み入れます。
	③ FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算）をベンチマークとし、 <u>中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指します。</u>

(変更前)	(変更後)
③ [略]	④ [略]
④ [略]	⑤ [略]
⑤ [略]	⑥ [略]
⑥ [略]	⑦ [略]
⑦ [略]	⑧ [略]
⑧ [略]	⑨ [略]

2. 変更理由

当ファンドの主要投資対象である「ワールド・ボンド・マザーファンド」の運用手法を安定したトータル・リターンを追求するものから、新たに設定するベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算））に対して中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指すものに変更するため、運用の基本方針における投資態度にかかる信託約款の変更が行われる予定です。このため、当ファンドの信託約款において、当該マザーファンドを通じて実現される運用内容に関する記載に同様の変更を行うものです。

3. 変更予定日

2020年4月28日

4. 書面による決議

約款変更にあたっては、2020年4月20日に実施する書面による決議（以下「書面決議」といいます）を行います。

標記の投資信託の2020年2月28日現在の受益者の方には「議決権行使書面」等をお送りしますので、2020年4月17日（必着）までに、賛成または反対される旨および必要事項をご記入のうえ、弊社に対してお送りください。

書面決議において、議決権を行使することのできる受益者の議決権の3分の2以上にあたる賛成をもって可決されます。

この信託約款の変更は、「ワールド・ボンド・マザーファンド」の信託約款の変更が前提となります。また、「ワールド・ボンド・マザーファンド」の信託約款の変更は、同マザーファンドを

投資対象とするすべてのファンドの信託約款の変更の成立が前提となります。従いまして、「ワールド・ボンド・マザーファンド」を投資対象とする当ファンド以外のファンドにおいて信託約款の変更が不成立となった場合には、当ファンドの信託約款の変更も行いません。

以上